



YMNだより

令和5年6月30日 第84号
発行 やまがた メイカーズ ネットワーク
(略称: YMN 代表 大津 清)
那須電機株式会社内 YMN 事務局

石小沢川流域3D-MAPを山形河川国道事務所へ提供

令和5年4月21日(金)に中山町石小沢川流域の3D-MAPを国土交通省山形河川国道事務所へ提供しました。

3D-MAPのモデルは次のようになります。
地図データは「国土地理院ホームページ地理院地図」を使用しました。

<https://maps.gsi.go.jp/#13/38.367233/140.333176/&base=std&ls=std&disp=1&vs=c1glj0h0k010u0t0z0r0s0m0f1>

全体の地図 (5 × 4 分割 : 20 分割)

南北 : 5.66km 東西 7.12km

0-A、1-A、2-A、3-A

.....

0-E、1-E、2-E、3-E

1 ブロックの大きさ : (縦)190mm × (横)190mm

縮尺 : 1 / 7500、高さ倍率 : 平面縮尺の 5 倍

制作は、上記の 5 × 4 枚のうち次の 4 × 3 枚を YMN3D プリンター Mirai で作成しました。

1-A、2-A、3-A

1-B、2-B、3-B

1-C、2-C、3-C

1-D、2-D、3-D

素晴らしいできばえであると評価していただき、国土交通省流域治水オフィシャルサポーターのおすすめがありました。今後も事務所と連携して水害対策の活用をしていきたいと思えます。



CNBFAB超高校生サミット開催される

令和5年3月25日(土) 14:00 ~ 17:00 に第1回 CNBFAB 超高校生サミット~特別豪雪地帯ってどうよ?~(やわらか3D共創コンソーシアム主催)がZoomによりオンライン開催されました。山形東高校、米沢興譲館高校、鶴岡工業高校の13名の県内高校生などが参加して実施されました。



主な日程は次のとおりです。

- ・イントロダクション
社会で活躍する先輩からのメッセージ
- ・オリエンテーション 山形大学古川先生の特別講義
- ・グループワーク・発表
- ・質問タイム
- ・表彰式

グループワークでは、4つのグループに分かれて、特別豪雪地帯のメリットやデメリットなどを出し合い、理想の雪国はどのようなものかを討議しました。その発表内容を、イラストレーターヤマサキミノリさんがグラフィックレーコーディングとしてまとめました。グループワークでは、様々なアイディアなど活発な討議がなされ、楽しいひとときでした。

皆さん、ありがとうございました。